

令和6年度 ちいき支え合い懇談会八街北中学校区

2024年12月8日(日)10:00~12:00

【Aグループ】

状況・課題

- ・高齢者(独居老人の増加、買い物や通院等の移動手段がない、食生活の片寄り、人に頼りたくない、地域で把握できていない人)
- ・貧困・孤立(ひとり親、孤食、子供の欠食)
- ・人口減少
- ・交通ルールを守らない人が多い
- ・ごみの問題(ポイ捨てがとても多い)
- ・防災への意識
- ・地域の課題への認識不足(後継者・担い手の育成、助け合い・支え合いの意識が低い)
- ・子供の遊び場がない
- ・付き合いが煩わしいと考える人、人との付き合いが苦手な子供が多い
- ・地域のつながりが少ない、話し合いの場がない、挨拶をしない

より良き地域へ

- ・問題に対して集約して表現化して何を焦点にしていくかを考えていく必要が合う。
- ・歴代の区長会議を行う
- ・興味を持ってもらうためのきっかけを作る
- ・子育て家庭など若い世代への働きかけ

【Bグループ】

課題

- ・道路の問題  
(排水が悪く水が溜まっている、危険な道路が多い、私道の整備不足)
- ・交通問題  
(移動手段がない、交通の便が悪い、)
- ・大きな公園がない
- ・ごみ問題(ごみ捨てのルールが悪い、ポイ捨て、ペットのフンの不始末)
- ・外国人が増加している→交流の場を設けて不安を解消したい
- ・地域とのかかわりが少ない人が多い、付き合いがないことで情報が収集できない  
(顔は知っていても関りが無い、困ったことがあっても表現できない)
- ・認知症高齢者の1人暮らし、独居老人の増加

### 解決策

- ・近所の人と気軽に挨拶を行う、外で会ったら挨拶をする
- ・自分から声を発し挨拶を行う、勇気を持つ
- ・世代を超えて関われる場を作る、地域の中の居場所作り、子供食堂を増やす
- ・イベントの開催 イベント参加への積極的な呼びかけ  
(国境を越えた音楽、食の開催、学校行事への一般参加できるものを増やす)

道路の側溝清掃を地域で計画して行う

### 【C グループ】

#### 課題・地域の困りごと

##### ◎みんなの居場所について

- ・ごみ、環境問題  
(ポイ捨てが多い、ゴミ捨て場が汚い)
- ・公園の遊具が少ない
- ・公園が少ない(ボールを使って遊べるような大きな公園がない)
- ・友達と遊ぶ時の場所までの道のりが遠すぎる。
- ・団地内公園の草刈りに困っている  
(高齢者が多い、参加人数が少ない、夏場の時期による熱中症の心配)
- ・みんなが参加できるイベントが少ない、イベントのスケジュールの把握ができない
- ・地域住民とのコミュニケーション  
(自治会活動が活発ではないことから地域に元気がない)
- ・近所に誰が住んでいるのかわからない
- ・障がい者への理解・対応
- ・道が悪い(交通の整備、不審者が多い)
- ・空き家問題(空き家が何件もあり、木が伸びてしまっている)
- ・車の速度の問題(かなりスピードが出ている)

### 解決策

- ・公園をうまく活用し、地域イベントに繋げる

↓

公園の美化、みんなが集まれる居場所作り、地域イベントの活性化

### 【D グループ】

#### 課題

①交通の問題(駅までの距離、道幅が狭い、車の速度、通学路の安全)

②コミュニケーション問題

- ・一小一中であるため友達が変わらない(コミュニケーション能力の心配)
- ・学校と高齢者のふれあい

・認知症や精神疾患の方の居場所づくり

- ③安全(街灯が少ない、不審者が多く不安)
- ④環境(たばこのポイ捨てが多い、やちぼこりのため外に出られない)

#### 解決策

- ①子供たちからの発信  
ポスター、新聞の発信・政策
- ②市への要望  
カーブミラー、ガードレールの設置
- ③環境整備  
木の枝、草や枯れ葉等の整備  
ポイ捨てされたごみを拾う

#### 【E グループ】

#### 課題

- ①地域・自治会・交流
  - ・若い世代との世代間交流が難しい、若い方がそれを望んでいない
  - ・自治会行事に参加しない人が多い。子供が大きくなると地域とのかかわりが無くなる
  - ・外国籍の方が増えたが交流の仕方がわからない
  - ・地域の中で気軽に参加できるイベントが少ない、人が集まれる場が少ない
  - ・地域の中で困っている人がいても気が付かない、何かしたいが何をしてよいかわからない
  - ・次の担い手がない
- ②ごみ・安全・インフラ
  - ・路上駐車が多い、カーブミラーが見えづらい、道が狭いのに大きなトラックが通る  
大雨時の冠水、草木が生い茂っているため見通しが悪い
  - ・不審者情報が多い、防犯対策が不安
  - ・不法投棄が多い、ゴミのポイ捨て
  - ・野良猫が多い、保護するにもお金がかかってしまう
  - ・移動(ちょいそこタクシーがあるが登録の仕方がわからない)
  - ・空き家が多い
- ③高齢者
  - ・移動手段がない 通院、買い物
  - ・集まれる場が少ない
  - ・一人暮らしの高齢者の増加(ゴミ出しなどができていない問題、孤立化)
- ④子育て支援
  - ・子供たちの遊び場が少ない(ボール遊びなど自由に出る場がない)

- ・ヤングケアラーが多い
- ・本当に困り感がある家庭への行政の支援
- ・子供やママさんの活躍できる場が少ない

#### 解決策

- ・学校と地域がより関わってけると良い、学校と地域がつながる
- ・地域にどんな方が住んでいるのかを知ってこよう
- ・高齢者に対してごみ捨てをしてあげるサービスを設ける
- ・他の地域(隣の市など)にも協力を求めていく
- ・意識を高めていく
- ・イベントなどをたくさんの区で参加できるように情報発信をしていく
- ・郷土愛を大事にしていく学習

#### 【F グループ】

#### 課題

##### ◎地域、コミュニティの希薄化

- ・区の加入率の低下、区からの脱退が加速化している
- ・学校、地域、企業のつながりが薄い
- ・世代を超えて参加できるイベントが少ない、イベントを知る方法が認知されていない
- ・高齢者の孤立化、集まる場所がない
- ・高齢者の移動手段がない
- ・新興住宅地が少ない
- ・子供の居場所が好きない(公園が少ない、子供会は住野区のみ、遊ぶ場所がない)
- ・外国籍との関係
- ・街灯が少ない
- ・道路のごみが多い
- ・通学路の問題(道が狭い、草が生い茂っている)

#### 解決策

- ・地域と学校との連携
- ・子供を中心とした地域づくりを行っていき、つないでいく
- ・祭礼で世代を超えてつながる(祭礼には参加者が多い)
- ・一小一中の強みを生かす